

レジストリガイドラインの歩み

2002年7月9日

JPNICオープンポリシーミーティング

前村 昌紀 / JPNIC IP事業部

maem@nic.ad.jp



RFC1466の外郭

- **Guidelines for Management of IP Address Space**
 - Elise Gerich, Merit
 - 1993年3月
 - Network WG, Informational
- ちなみに、RFC1466以前は...
 - RFC1366 – 1992年10月



RFC1466の内容

- RIR(地域インターネットレジストリ)による割り振り
- 第一オクテットの地域に対する割り振り
- 32サブネットor 4096ホスト以上を接続する場合、クラスBの割り当てが可能
- 経路集成技術 – まだ前提にはできないが、入手可能になったときに対応できるよう準備



RFC1466bisの動き

- IPアドレス枯渇，経路情報爆発に際し、新しいポリシードキュメント制定の必要性が指摘される
- Draft-hubbard として、-03まで議論される
- RFC1466bisに関する議論を発端に、IP-USERSメーリングリストが開設された



RFC2050制定

- **“Internet Registry IP Allocation Guidelines”**
 - K. Hubbard, M. Koster(InterNIC), D. Conrad(APNIC), D. Karrenberg(RIPE NCC), J. Postel(IANA)
 - 1996年11月
 - Network WG, BCP0012



RFC2050の内容

- 「すぐに必要になるアドレス」を割り当てる
- アドレスリースの概念
- クラスレス技術を前提とした割り振り割り当て
- スロースタートメカニズム
- アサインメントウィンドウシステム
- プライベートアドレスの推奨
- 利用率の規定・提出されたネットワーク構築計画に基づく割り振り割り当て
- 「単一組織」には子会社を含む
- 管理上の便宜のための割り当て計画は許されない。



RFC2050・改版にまつわる雑感

- そもそもIETFなのか？RFCなのか？
 - ICANN ASOから発行するほうが適切か？
- そもそも必要なのか？
 - IPv6のように、RIRジョイントドキュメント的なもので十分では？
 - 1996年当時と比べ、RIRにおいて充実したドキュメントを発行できるようになった
- どういった内容に改善が必要か
 - 確かに厳しすぎるかもしれないが



RFC2050の内容

- 「すぐに必要になるアドレス」を割り当てる
- アドレスリースの概念
- クラスレス技術を前提とした割り振り割り当て
- スロースタートメカニズム
- アサインメントウィンドウシステム
- プライベートアドレスの推奨
- 利用率の規定・提出されたネットワーク構築計画に基づく割り振り割り当て
- 「単一組織」には子会社を含む
- 管理上の便宜のための割り当て計画は許されない。

